

『ゆう！ケア』 Ver 900の起動時の自動一時バックアップの不具合について

Ver 900からSAとPP親機で、起動時に自動で一時バックアップを取るようになっています。この一時バックアップは、本来なら7日間だけ保管され、7日を過ぎたものは自動的に削除されることになっているのですが、一部不具合があり、7日を過ぎたものが削除されず延々と溜まりつづけている状態になっています。

一時バックアップデータが溜まりすぎると、ディスクの空き容量が少ない場合は『ゆう！ケア』の起動時にエラーが発生するおそれがあります。

この不具合はVer 910で解消させる予定ですが、それまでの間で、ディスクの空き容量が少なくなったと思われる場合は、手動で一時バックアップデータを削除してください。



一時バックアップデータは、『ゆう！ケア』がインストールされているドライブの「¥YcBackup」フォルダに「YcBackup2012MMDD.lzh」という名前で保存されていますので、マイ・コンピュータなどでフォルダを開いて削除してください。

